

令和6年度 名寄市議会 「市民との意見交換会」実施報告書

名寄市議会では、議会及び議員の活動について理解を深めてもらうとともに、市政全般にわたって、議員及び市民が意見を交換するため、「市民との意見交換会」を開催しています。

今回の意見交換会は、2班体制とし、7月8日、9日、11日及び12日の4日間、市内4会場で開催しました。開催に当たり、より多くの市民の皆さんにご参加いただくため、『議会だより かわら版』を作成し、公共施設に掲示したほか、市内報道機関に対する記事掲載、市広報・市議会ホームページによる日程周知等により、参加を呼び掛けました。また、今回より二次元コードでの議会に対する意見等を、事前募集しました。

今回の意見交換会には41名にご参加いただき、議会をはじめ市政運営について多くのご意見、ご要望など数多くいただきましたことに、深く感謝申し上げます。お寄せいただいたご意見やご要望などについては、行政に対して本実施報告書により情報提供を行うとともに、議会だよりや市議会ホームページなどで市民の皆さんにお知らせいたします。

市民の皆さんが将来に希望を持てる名寄市の実現にむけ、「市民に開かれた議会」を基盤とし、これからも議会運営及び議員活動の活性化を図ってまいりますので、引き続きご理解、ご協力をくださいますようお願い申し上げます。



【 議員の所属体制 】

《A班》（担当・・・智恵文多目的研修センター、駅前交流プラザ「よろーな」）

班長	山田 典幸	（議長）
	高野美枝子	（議会運営委員会副委員長、総務文教常任委員会副委員長）
	高橋 伸典	（市民福祉常任委員会委員長、議会報特別委員会副委員長）
	清水 一夫	（経済建設常任委員会副委員長、議会運営委員会委員）
	佐藤 靖	（市民福祉常任委員会委員、名寄市監査委員）
	川村 幸栄	（総務文教常任委員会委員、議会報特別委員会委員長）
	水間 健詞	（経済建設常任委員会委員、議会運営委員会委員）

《B班》（担当・・・名寄市民文化センター、ふうれん地域交流センター）

班長	倉澤 宏	（副議長、経済建設常任委員会委員）
	遠藤 隆男	（議会運営委員会委員長、総務文教常任委員会委員）
	東川 孝義	（総務文教常任委員会委員長、議会運営委員会委員）
	山崎真由美	（経済建設常任委員会委員長、議会運営委員会委員）
	今村 芳彦	（市民福祉常任委員会副委員長、議会報特別委員会委員）
	東 千春	（経済建設常任委員会委員）
	谷 聡	（市民福祉常任委員会委員、議会運営委員会委員）
	中畠 孝幸	（総務文教常任委員会委員、議会報特別委員会委員）



【 意見交換の主な内容 】

各会場における意見交換の主な内容は次のとおりです。

7月8日（月）駅前交流プラザ「よろーな」 参加者6人

◆ カラスの駆除について

問 昨年、カラスに襲われて足を負傷した。鳴き声もうるさいし、ふんも汚い。カラスを何とかしてほしい。高木の伐採を進めてほしい。

答 カラスの被害があった場合は、市役所に通報し、対応してもらおう。木の伐採については、賛否両論があるので難しい。

◆ AI熱感知センサーカメラについて

問 AI熱感知センサーカメラとは、ドローンのことか。具体的にどのようなセンサーなのか。

答 ドローンではない。熱感知センサーで、そこを通ったら撮影されるシステム。

◆ 南小学校のエアコン設置について

問 南小学校にエアコンが設置されていないのは、教室が多いからか。それとも今年は間に合わないから、来年に回すということか。

答 単年度で全ての学校にエアコンを付けるのは、予算面や業者の関係もありできないので、順次整備を進めていくことになる。今年、エアコンを設置するのは名小、西小、東小、中名寄小。

◆ 日本語教室について

意 今後、外国人材は介護施設などで増えてくると思う。外国人が地域の方と共生し、職場でもコミュニケーションが取れ、安心して住める環境ができれば良いと思う。そういうところに予算をつけてほしい。

答 ほかの市民の方からもご意見をいただいている。今後、市としてもそういったことを検討していくと思う。いただいたご意見は伝えていきたい。

◆ 議会のホームページについて

意 議会のホームページに市民との意見交換会の報告は出ているが、日程について出ていない。周知すべき。

☐ 議会のホームページでも「議会だより・かわら版」のコーナーで周知していたが、なかなか見えずらい部分もあるので、今後はトップページの「議会からのお知らせ」に掲載する。

◆ 市営住宅について

意 市営住宅をもう少し利便性の良いところに建設してほしい。

☐ 市営住宅は、国の交付金事業により整備することになるが、既存の市営住宅に空室がある中、新築で整備することは難しく、どうしても既存住宅の改修になってしまうのが現状。ただ、市も市民の足を確保するため、デマンド交通など取り組んでいる。財政と市民の足と住環境をそれぞれ配慮しながら事業を進めていることをご理解いただきたい。

◆ 高齢者事業センターについて

☐ 解散する高齢者事業センターも人がいないなどの理由だと思うが、ピヤシリ大学のよう
に存続することはできないか。

☐ 高齢者事業センターについては、本年4月の同センターの定期総会において、令和6年度末をもって解散することが正式に決定している。

◆ 箱罟について

☐ 名寄市には箱罟はいくつあるのか。箱罟は、現在、使用しているのか。

☐ 箱罟は7基。どこに設置しているかは承知していないが、個体の出没状況を見極めた中で対応するものと承知している。

◆ 電子地域通貨について

☐ ヨロカが今、どの程度使われているのか教えてほしい。

☐ チャージとポイント合わせて3億円。

◆ 道営住宅について

要 空き家になっている道営住宅が通学路にあって、危ないから壊してほしいと前から言っているが、壊されていない。冬は危険なのでお願いしたい。

☐ 道営住宅のことなので、市で何ができるか難しい。

◆ 町内会の加入について

問 最近、マンションが増えているが、町内会に入ってくれない。市の職員であるなら、町内会に協力するよう活動していただきたい。

答 豊栄区町内会は加入率 70%程度で、減少傾向にある。加入している市の職員はみんな役員を担っている。市の職員に強要するわけではないが、町内会に加入いただくことで、地域コミュニティをしっかりと支えていただくことが重要だと思うので、しっかりと伝える。

◆ 空き家について

問 0円住宅とか空き家バンクがあると思うが、個人で修理して住んでくださいというものなのか。

答 名寄では現在 1 件のみ空き家バンクで登録されているが、住む場合は個人で修理することになる。

◆ 都市計画の変更に伴う住民説明について

要 コンパクトシティ化に伴い、都市計画区域が変わってくると思う。対象地区の住民に対しては、説明会を必ず開くようにしてほしい。

答 行政として住民説明等をしっかりすべきというご意見ということで、きちんと伝える。

◆ 名寄体協・風連体協・Nスポの合併について

問 名寄体協・風連体協・Nスポの合併はどうなっているのか。議会としてどこまで聞いているのか、支障がない部分で説明してほしい。

答 議会への報告は今のところなく、今まさに細かい部分を協議しているところだと思う。方向性として、一つにまとめるというところは変わっていないと思っている。

◆ サバイバルゲームについて

問 名寄市でサバイバルゲームが開催されると、テレビの深夜帯のCMでやっているが、これは市として容認しているのか。

答 市がCMをしているわけではない。サバゲーは全道、全国にかなり愛好者がおり、名寄もサンピラー温泉の駐車場にサバゲーができるスペースを確保している。民間、3セクの振興公社の関わりなので、容認していないということにはならないと思うが、名寄にたくさんの方の愛好者も来るので、交流人口の拡大に資する取り組みという認識はあるということになる。

◆ 名寄市議会に対する意見について

意 先日、ネットで議会を拝見した。緊張感が足りない。理事者の方に指導するぐらいの質問をしていかないと、第三者的な答弁で議会が終わっている。全く残念。

答 真摯に受け止めたい。理事者側の答弁と質問する議員の答弁が噛み合わない部分が多いのは認識している。良いように変わっていくよう努力したい。

◆ 行政監視について

意 学校関係、大学、高校、図書館、病院関係、街中の古いビルの解体など、いろいろ答弁はあるが、市民にはどんなことをやっているのかわからないうちにバラバラにやっていて、まとまっていない。今後もバラバラにやられる可能性があるかと危惧。もっと厳しく、行政について緊張感を持って監視しなければならないと思っている。

答 今、名寄市公共施設等再配置計画の中で、公共施設等の見直しということで順次進められている。都市機能誘導区域という形で、できるだけ建物を集めていく。旧ミマツビルは国の補助金、市の負担金、まちづくり会社などの負担で解体をしていくことで進められている。東病院の移転は、吉田病院の北側駐車場を候補地として検討されている。図書館は将来の人口などを加味し、公共施設の単体ではなく、いろいろ絡み合わせた複合施設という形の中で進められている。

◆ 南小の現状について

問 南小の安心会議の中で、冬の間、登校が早い子供たちが学校の中に入れず、外で待っているとの話があった。働き方改革で職員を配置できない、校長 1 人では安心が担保できないから鍵を開けられないとのこと。それについて、何かこれからの取り組みとしてあればお願いしたい。

答 議会でどうこうと一方的には言えない部分。機会を通じてお話をさせていただければと思う。

◆ デジタルを利用した情報発信について

意 意見交換会などの情報発信は、紙ではなかなか多くの人に知ってもらうのは大変難しい。議会だよりも、やりましたとかの報告の中身で、細部までのことはできていない。名寄市のLINEはいろんな情報が入っている。デジタルを利用した情報発信も必要ではないか。

答 若干のデジタル活用はしているが、もっと活用できる部分は積極的に行って、前に進めていきたいと思う。

◆ 図書館について

問 図書館は建物が古いだけで、今のままではまずいのか。中身を考えないで、何か箱物を作ればいいのか。今の図書館の使用頻度など細かなデータなどとして、しっかり勉強した中で進むのか。

答 所管は視察等にも行って十分把握されていると思うが、今後検証していく複合機能を持つという図書館についてはいろいろ調査しながら、今後名寄に合った形のものを作っていくように考えている。

◆ ヨロカの1万ポイント付与事業及び地域通貨の周知について

問 受け取れなかった1万ポイントはどうなったのか。また、地域通貨について高齢者にどのように理解してもらうか。

答 1世帯当たりヨロカ1万ポイントを付与する事業だが、対象世帯の9割以上が受け取っており、ヨロカ（地域通貨）に対する一定の周知は図られたものと思っている。当該事業はすでに終了しており、受け取れなかったポイントは執行残となる。なお、ヨロカ（地域通貨）の周知については、今後も継続して取り組んでいく必要があると考えている。

◆ 地域通貨について

要 高齢者にどのように地域通貨を理解してもらうか、市に研究してもらえよう、議会としても何か名案を出すなど、考えていただきたい。

答 行政や議員にもPR不足の部分がある。行政にも伝えていくし、議員の方もしっかり話をしていきたい。

◆ AIオンデマンドバスについて

要 最大7時ぐらいにしてくれると、もっと活用できると思う。オンデマンドバスを知らない人がたくさんいる。カタカナを使うと読まない、だから理解できない。せっかく良いものなのに、なかなかうまくいっていないと感じる。

答 現在の運行時間は17時までだが、適宜見直しを行うものと聞いており、要望については行政に伝えていく。

◆ 議会でのやりとりについて

意 何度か議会を傍聴したことがあるが、つまらなくて行くのをやめた。この前、町内会長と市との懇談会があり、質問をしたら、よくぞ聞いてくれましたという顔でいろいろ説明してくれ、すごく有意義な懇談会だった。ほかの会長さんとのやり取りも素晴らしかった。あのやり取りが議会にもあれば、また議会を見に行きたいと思っている。

答 これは本当にこれから一つずつ積み重ねていかなければならないと思っている。いただいた貴重なご意見は議員全体で共有し、今後生かしていきたい。

◆ 議員のタブレット端末について

問 議員が使用しているタブレット端末は、支給品なのか、自前なのか。通信費はどうか。

答 タブレット端末は、市から貸与されている。通信料は、半分を実費負担として議員が負担、半分を公費で賄わせていただいている。

◆ 学童保育所のWi-Fi設置について

問 今、小中学校の授業では、ほとんどがタブレット端末を使用しており、宿題等もデータ化されていると思う。放課後の遊び、生活の場として過ごしている学童保育所ではWi-Fi環境が整備されておらず、宿題ができない状況。学童保育所のWi-Fi設置に関して、議会で質問や推進をされていないのか、お聞きしたい。

答 Wi-Fi未設置について、認識不足で申し訳ない。今、AIドリルという、せっかく良いものを入れているのに、そこで使用できないのは非常に課題。しっかり伝えていく。

◆ 小学生のヘルメットの着用について

問 まちづくり懇談会で、小学生のヘルメット着用について質問させていただいたが、明確な回答が得られていない。市議会の中でヘルメットのことに関して、過去に意見を交換されたことがあるか。

答 今回一般質問で、補助をしてでも皆さんにヘルメットをかぶっていただけるよう提案した。検討するとの回答だったので、何らかの形として出てくるものと認識している。

意 毎回、検討をするとの回答。そこは強調して覚えておいてほしい。

◆ 名寄出身の学生に対する支援について

問 名寄から地方に出て行ったお子さんに戻ってきてもらうための支援とか、今後、コロナ支援以外で何か考えているか。

答 名寄出身者に限った事業ではないが、今年度から市内企業に就労した方で、市内に住民票がある方に奨学金の返済を支援する事業がスタートしている。

◆ 株式会社まちづくり名寄との連携について

問 株式会社まちづくり名寄。これは行政とどういう連携をもってやっているのか。

答 公共施設なり、中心市街地活性化に向けて、行政では難しい部分をまちづくり会社が中心となって進めていっていただく。行政とまちづくり会社の関係性については、今後とも確認する機会を持っていきたいと思う。

問 まちづくり会社は民間会社だが、行政で誰か役員として入っているのか。

答 入っていない。

◆ 中心市街地の活性化について

問 コンパクトなまちづくりについてわからないわけではないが、将来的な中心市街地の活性化に対する計画が明らかにされないことに違和感を感じる。わかる範囲で教えてほしい。

答 今回の一般質問で、中心市街地活性化の基本計画を作ったらいいのではないかと質問させてもらった。答弁では、計画策定の予定はないということだったが、今後議論を深めていく中で、必要性について検討していくとの答弁もあった。どのような形で将来的なまちづくりのビジョンが示されるのか注視していく。

◆ 名寄市立大学独立行政法人化について

意 大学の自治という言葉を含めて、なかなか前に進まない部分もあった。ここは市長の決意をもって、大学学長を含め大学側と議論を深めてもらわないと、大学全体には浸透しきれない部分があるかもしれない。行政法人化をすることに賛成の立場でいるので、今後進めていただきたい。

◆ 花の提供について

問 今年、市から花をもらって植樹樹に植えた。来年も継続して、提供してもらえるのか。

答 継続できると思うが、町内会から要望を出してもらうのが良いと思う。

◆ 老人クラブのバリアフリー化について

問 第2老人クラブを使用させていただき、活動している。老人クラブはバリアフリー化されていないので、車椅子でも参加できるようにしていただけるとありがたい。それに伴い、車椅子1台を置いていただけるとありがたい。

答 年数経っているので補修するのか、老人クラブの活動にもよるけど、今後、老人クラブのあり方というところを、まず検討していかなければいけないのかと思う。ただ、そういったご意見は担当に伝える。

◆ 市民農園について

問 80区画ある市民農園だが、20区画ぐらいしか使われていない。草もひどい状態で、今後、借りる人がいなくなるのではないかという状況。市として、あの農園をそのまま貸していくのか。

答 4分の1ぐらいしか使われていないということであれば、非常に問題だ。それが草の問題なのかを含めて、しっかり行政と対応していきたい。

7月11日（木） 智恵文多目的研修センター 参加者6人

◆ 草刈りについて

問 昨年の方は丁寧にしてくれたが、今年は雑。技術の向上を図ってもらうよう指導してほしい。

答 人手もない中で、上手になるには年数もかかるという部分をご理解いただきたい。ただ、そういったご意見があったことは所管に伝える。

◆ 熊対策について

問 熊の足跡があり市に連絡は入れているが、なかなか対応してもらえない。智恵文は山が近く熊がいても不思議ではないし、一人暮らしの人も結構いる。その人たちに何かあってもわからない状況。もう少し力を入れて対応してほしい。

答 8月は食害も出てくるので、数に限りはあるが箱罾を設置するなどの対応を所管に伝える。智恵文だから出て当たり前だと思っているわけではないことはご理解いただきたい。

◆ ひまわり畑の観光客について

問 以前、智恵文地区でひまわり畑を作っていて、何年も前に辞めたのに、未だに見に来る人が多い。市のホームページに掲載はしていないと思うが、どうなっているのか。

答 検索したら、過去のそういった写真が残っていて出てくるのかもしれない。

◆ ふるさと納税について

問 名寄には日本一のスイートコーンとアスパラがある。市の財政を助けるために、もう少し何かできないか。

答 今年度から新たに中間事業者を選定し、PR強化に取り組んでいる。

◆ 意見交換会の開催時期について

要 せっかく意見交換の場を作ってもらったのに、今回、参加人数が少ない。開催時期が悪い。農村地区は11月頃だと参加しやすい。議員の皆さんの都合もあると思うが、今後考えていただけるとありがたい。

答 今回の意見交換会は、全体的に参加者が少ない。ほかの行事と重なったり、時期的なものもあるのかもしれないが、議会に対する関心がどんどん薄くなって、それ以外にも要因があるのかもしれない。次年度、どういう形でやっていくのが良いのか、改めて検証しなければならないと思っている。

◆ てくTECH事業について

問 てくTECH事業でヨロカポイント1日100円付いていたが、1日でどれくらいかかっていたのか。

答 1日約2,000人。2,000人の100ポイントだから1日20万円。

◆ ハンターの人材不足について

要 自衛隊退職者で鉄砲を撃ったことのある人ができないのか。可能かどうか分からないが、要望。

答 法律を変えて特例で免許を与えると何人かは入るかもしれないが、正直言うと、可能ではない。ハンターの人材不足は、国や道など大きな枠組みの中で解決していかないと、1自治体では解決できない問題となってきているのが現状。

◆ 「のるーと」の活用について

要 智恵文には学童保育所がない。一つの案として、放課後から学童保育所が終わるまでの時間、「のるーと」を活用できれば、智恵文にも地域おこし協力隊として来てくれる要因の一つになるかと思う。新しい対応をしてほしい。

答 違う学校の子たちとの交流も広がっていくという意味では、とても良い提案。常任委員会でも議論したり、提案させていただきたいと思う。

7月12日（金）ふうれん地域交流センター 参加者 19人

◆ 市民との意見交換会の日程調整について

問 本日、風連でははしご酒を行っている。先日も行政との懇談会があったようで、市民との意見交換会と日程がかぶっている。なるべくかぶらないようにしていただきたい。

答 来年度以降は情報共有しながら、時期をずらして進めていきたい。

◆ 新規就農者の基準について

提 国もそうだが、名寄市では新規就農者を45歳までとしている。現状、農業者が減り、若い方を募集してもなかなか集まって来ない。農業者を確保し、農家の減少を防ぐためにも60歳ぐらいまで幅を引き上げる試みをしてはいかがかという、提案。

答 名寄市の条例では、新規就農者が仕事を覚え、年金に繋がるぐらいの就農期間を想定し、逆算して新規就農者の年齢を設定しているということであるが、担当者に伝えたい。

◆ 名寄市市史編纂について

問 令和8年に刊行される名寄市市史編纂だが、冊子として発行するのか。デジタルアーカイブにして市外の方にもどんどん発信するなど、デジタル化を推進していくべき。

答 有料だが、冊子のほかにDVDで発行予定。

◆ 風連商品券の使用期限について

問 風連では再度商品券が発行されることとなった。ただ、使用期限が半年となっていて期限が短い。なぜ期限が半年なのか、もしわかれば教えていただきたい。

答 財務局に届け出をしないで発行できる期間が6か月。商工会の方に確認をしてみたいと思うが、その部分が影響していると考ええる。

◆ AI オンデマンドバスの運行について

問 今、107 か所で運行していることは聞いている。風連から名寄市立病院に通っている患者が結構いるので、要望があれば風連から名寄市立病院、風連からイオンの前まで走っていただけるような方法は取れないか。

答 オンデマンドバス「のるーと」は、名寄市内の路線バスがドライバー不足で路線が廃止されたことにより、市民の足を確保するため運行することとなった。ご意見をいただいた風連から名寄まで、また頻繁ではなくても良いからある程度定期的な運行の要望等、しっかりお伝えをしていきたい。

◆ 士別名寄間の高速道路工事の進捗状況について

問 士別から多寄方面については結構進んでいるように見える。工事の進捗状況や開通時期などお聞きしたい。開通したら道の駅の来客が減ることが予測されるが、それについて何か話し合いはあったのか。

答 具体的な話は聞いていない。以前、経済建設常任委員会と風連商工会で懇談の場を持たせていただいた時も、要望も含め発言していただいた。大事に検討させていただかなければいけないと思っている。

◆ 保育士不足について

問 保育士が足りないという噂を聞いた。新しい保育所「あいあい」では待機児童がいるようだが、名寄市立大学があるのに人があまり入らないのか。それとも残る人がいないのか。不思議な状況だ。

答 正直、保育士が足りていない。行政としても保育士を探すのに苦慮している状況。名寄市内に就職すると奨学金返済の支援をする新しい制度もできたので、徐々に保育士が増えていくのではないかと感じている。名寄に残っていただけるよう、働きかけをしていきたい。

◆ 介護士不足について

問 清峰園で外国人が雇用されたと聞き、良かったと思う。ただ、まだ介護士が足りないのではないと思うが、何か手立てというか、支援というか、そういうことは行っているのか。

答 恐らく外国人材については再度増やしていく。いろんな人材を集める手立ては取っている。

◆ 介護施設の待機状況について

問 清峰園、しらかばハイツのそれぞれの待機者の人数を教えてください。

答 現在、清峰園で112名。しらかばハイツで75名。ただ、重複申し込みがあるので、それを除くと両方で120名と説明を受けた。市は今後、待機期間短縮に向け、できる限り介護士の状況や外国人登用に向け、検討している。

◆ 名寄市をPRするために

提 名寄には名寄を発信しているYouTuberがない。例えば、新規就農者にYouTubeを始めてもらい、名寄市をPRしてもらおう。そのためのYouTubeに関わる機材を補助するとか、機材を市が購入して貸し出すとか。1アイデアとしての提案。

答 可能性としてゼロではないと思うので、いろんなところで今のご意見をお知らせして探っていきたいと思う。

◆ 子育て支援について

問 18歳までの医療費無償化、保育士確保の問題など、議会の中でもいろいろ話し合いはされていると思うが、子育て支援策について教えてほしい。

答 18歳までの医療費無償化は今年の10月1日から始まる。市立認定こども園での紙おむつ処分事業として、そこで使用された紙おむつは持ち帰らないで施設で処分するという、新しい取り組みも今年からスタートしている。

◆ 熊対策について

問 東風連地区では、ほぼ毎日ヒグマの足跡がある。これからスイートコーンの収穫が始まると、ヒグマの出没が多くなると思う。委員会の中で、重点的に考えてほしい。

答 熱センサーで熊を感知し、その後AIでそれが本当に熊なのかどうかを確認し、その動向についても調べていくことができるような、熱感知センサーによるカメラを設置すると聞いている。出没状況については、大事に確認させていただきたい。

◆ 市立病院の待ち時間について

問 市立病院は予約制なのに、未だに待ち時間が長い。今後、高齢化の中で、医療体制というのをどう考えているのか。

答 医療スタッフの減少というのも問題になってきて、そういう人不足もあり、お待たせしている部分にも繋がっているのかと考える。東病院を街中に持ってくることによって、市

立病院の患者さんも東病院に行きやすくなるので、市立病院の混雑も緩和されるのではないかという背景で、東病院の建て替えについて検討がされている。

◆ 猟友会の人材育成について

問 今後、猟友会の人材育成も大切であると思うし、対策を考えていかなければならない。そのための予算付けも必要と考えるが。

答 名寄市の有害鳥獣農業被害対策協議会では、狩猟免許の新規取得者の助成事業をやっている。

◆ 名寄市議会常任委員会の数について

問 名寄市議会常任委員会が、3体制から2体制になると新聞に出ていた。今後どうなっていくのか。

答 議長は委員会から外れるので、実際は15人で5人ずつ3常任委員会を運営していた。1名が辞職し、1つの常任委員会が4人で非常に厳しい状況の中で運営をしているため、来年4月1日から2常任委員会に変更することとなった。

◆ 名寄サンピラー温泉について

問 名寄サンピラー温泉の収益が上がらないと言うけど、上がる方法を考えないとだめ。経営努力が非常に足りないと思う。市民が利用できるような方法で考えてほしい。

答 いろいろな面で議員から意見を伺わせていただいている。いただいたご意見も、あらゆる機会を通じてお話させていただきたいと思う。

◆ エアコンの設置について

要 地域交流センターは老人クラブで使用している。暑いのでエアコンをつけてほしい。

令和6年度「市民との意見交換会」アンケート結果

ご回答いただきましたアンケートの集約結果は次のとおりです。また、ご回答いただいた市民の皆様は39人で、回答率は95.1%となっています。

※（ ）の数字は回答者数です。

問1 あなたの年齢は？

- ①20代（0人） ②30代（1人） ③40代（4人） ④50代（8人）
⑤60代（8人） ⑥70代（14人） ⑦80代以上（4人） 未回答（0人）

問2 あなたの性別は？

- ①男（29人） ②女（10人） 未回答（0人）

問3 今回を含め、これまでに『市民との意見交換会』及び『議会報告会』に何回出席したことがありますか？

- ①初めて（8人） ②2回（8人） ③3回（4人） ④4回（6人）
⑤5回以上（13人） 未回答（0人）

問4 今回の『市民との意見交換会』の内容はどうでしたか？

（全体的に） ①よかった（16人） ②ふつう（16人） ③よくなかった（0人）
未回答（7人）

（報告内容は） ①わかりやすかった（11人） ②ふつう（18人）
③わかりづらかった（2人） 未回答（8人）

（意見交換内容は） ①よかった（18人） ②ふつう（13人） ③よくなかった（0人）
未回答（8人）

※今後、市民との意見交換会について改善すべきことがあればお書きください。

- ・ SNS で意見や質問はできるのか。
- ・ 休憩をとってでも、もう少し時間がほしい。
- ・ 人数が少ない。（5件）
- ・ ほかのイベントと重ならないようにチェックしてほしい。
- ・ 若い方の参加がなかったので呼びかけてほしい。（大学生等、LINE 等）
- ・ 参加者の意見は結構だが、もう少し単刀直入に話したら良いと思う。
- ・ 回数を増やしてほしい。

- ・議会報告をもう少し分かりやすく説明してほしい。
- ・今回初めての参加だったが、もっと自分が関心を持ったほうがいいと思った。若い人たちが使う SNS のツールも使って 10 代、20 代の意見を吸い上げられればいい。

問5 議会だよりはお読みになりますか？

- ①毎回読んでいる（24人） ②たまに読んでいる（12人） ③読まない（2人）
未回答（1人）

問6 議会ホームページはご覧になりますか？

- ①よく見ている（8人） ②たまに見ている（17人） ③まったく見ない（10人）
④見方がわからない（1人） ⑤見る手段がない（2人） 未回答（1人）

問7 議会中継（同時中継、録画中継を含め）はご覧になったことがありますか？

- ①よく見ている（6人） ②たまに見ている（9人） ③まったく見ない（16人）
④見方がわからない（3人） ⑤見る手段がない（4人） 未回答（1人）

問8 議会を傍聴したことがありますか？

- ①傍聴したことがある（12人）（平均2回程度）
②傍聴したことがない（26人） 未回答（1人）

問9 議会に対してご意見等があれば、自由にお書きください。

- ・議会質問で議員が事業等担当職員に事前に確認しているデータだけを質問しているが、自分が活動していないことを自ら表現している。データについて改善点などを質問すべきであり、議会でこの様な質問をしていると私はパフォーマンスにしか見えない。
- ・議会を見学してみたい。
- ・大体こういうものかなと思った。（市民との意見交換会）
- ・いろいろ勉強していることが分かった。
- ・これからもアンテナを張りめぐらし市民のために活動してほしい。市民の代わりに行動を！
- ・真剣にやっていると認める。報告文書よくできている。
- ・いつも有難うございます。今日は有難うございました。
- ・4人の参加者しかいなく雑談も多かったが有意義な交換会だった。
- ・クマ問題についてはこれからお盆に向け墓参りもあるかと思う。お供えは必ず持ち帰る、ごみは置かないなどの周知が肝かと思う。